

お月さま

こんばんわ

仲秋の名月付

九月十日 だつた

あつかり忘れていた

白いお花んごしを食べると

いわけが

あつかりに これも忘れていた

今日も美しいお月さまと

思っています

お月さまに

どうしていこうかしら

きょうとあつかりと

思っています

秋は

お月さまがたよりが

トアを

ちよつと見てみる

台詞は子にこちうすを

来ない大丈夫と

う たの

お月さま

仰るがんが

あまいうれい

見えない

でもお月さま

存く存ることはない

お月さまは

人の心の状態を反映している

うれしい

たのしい時

お月さまも

それにく

たのしそうだ

昔から詩人がお月さまを見て

いそん石詩をかいて

太陽は なく 7 付 与 子 存 在 だ

紙 面 と 紫 外 線 は 与 子 存 在 だ

白 肉 障 の 原 因 と だ

肌 も い だ と 言 っ て い る

さ い や 又 面 言 い す ぞ だ

お 月 さ 子 は 何 も 去 来 存 在 し 何 も し 存 在

で も さ 子 を 7 4 2 お 月 さ 子 だ

こ ん か 子 と お 月 さ 子 を 見 る と だ

自 分 の 心 算 を 知 る こ と が 去 来 存 在

2022
9/17